

## 建設委員会記録

1 日 時 令和5年8月4日（金曜日）  
開 会 午前10時10分  
閉 会 午前10時14分

2 場 所 第 1 委 員 会 室

3 出席委員 8人  
委員長 横 野 昭  
副委員長 村 石 篤  
委 員 澤 田 和 秀  
// 田 辺 裕 三  
// 泉 英 之  
// 谷 口 寿 一  
// 成 田 光 雄  
// 橋 本 雅 雄

4 欠席委員 0人

5 職務のために出席した者

### 【議会事務局】

議事調査課長代理	酒井 優
議事調査課主査	牧石 真理
議事調査課主任	澤井 将

## 6 会議の概要

委員長 ただいまから、建設委員会を開会いたします。  
協議に先立ち、委員会記録の署名委員に、成田委員、橋本委員を指名いたします。  
本日の協議事項は、委員会視察についてであります。  
お手元に配付の資料に沿って、協議を進めたいと思います。  
まず、(1) 視察日程につきましては、皆さんに事前に御都合をお伺いし、お知らせしておりましたとおり、8月23日(水曜日)の午前に行いたいと思います。  
次に、(2) 視察先及び視察目的につきましては、富山市上下水道局庁舎において、下水熱を活用した空調設備についてであります。  
また、視察に当たっては、(3) 委員会視察の実施における留意事項を遵守の上、実施したいと考えております。  
これらのことを踏まえ、委員会視察を実施することとしてよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 それでは、そのように決定いたします。  
この後、議長に対し、委員派遣承認要求書を提出し、承認を得ることといたします。  
なお委員会視察の行程の詳細については、正・副委員長に御一任いただき、詳細な視察行程が決定いたしましたら、委員各位へ速やかに御案内したいと思います。  
ほかに何か御意見はありますか。

谷口委員 今回の豪雨災害で、かなり被害が出ています。実際に当局に対して要望も出して、復旧に係る予算の専

決処分も行われました。災害から時間が経過しておりますが、本来であれば、専決処分される前に、建設委員会として視察するなどして現状を把握してもよかったのかなと思っております。

この委員会視察は「では明日行きます」というように実施することはなかなか難しいのですが、今後のことも考えて、委員会視察の在り方について検討していく必要があると思っております。今回は日程的に災害発生から時間が大分経過しておりますので、どうするのかは委員長の判断になると思いますが、今後については、また考えていただければと思います。

委員長

谷口委員の発言について、緊急的な視察を要する場合に、委員会を開き議長の承認を得るという経過を取っていたら日程的に実施することが難しいと思うので、また各派代表者会議か議会運営委員会で協議していただきたいと思っております。  
それでよろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

委員長

今のところ、建設委員会としては災害現場の視察は計画しておりませんが、皆さん何か御意見はありますか。

我が会派としては、役員で現地視察に行ってきたのですが、山田地域、八尾地域、婦中地域の山手のほうは被害が非常に大きかったです。泉委員からは、大山地域でも被害があったと聞いております。いろいろな箇所では被害があったことについては、認識しております。

谷口委員

今回、特に中山間地域で多くの被害が出て、私もそうなのですが、まちなかにいるとどうしても分か

りにくい部分もありますので、建設委員会として被害の状況を把握することはやはり必要だと思います。今回は災害発生から時間が経過しているので、今後は検討が必要かと思います。

委員長           ほかに御意見はありませんか。

〔発言する者なし〕

委員長           これをもって、建設委員会を閉会いたします。

令和5年8月4日  
建設委員会記録署名

委員長 横野 昭

署名委員 成田 光雄

署名委員 橋本 雅雄